

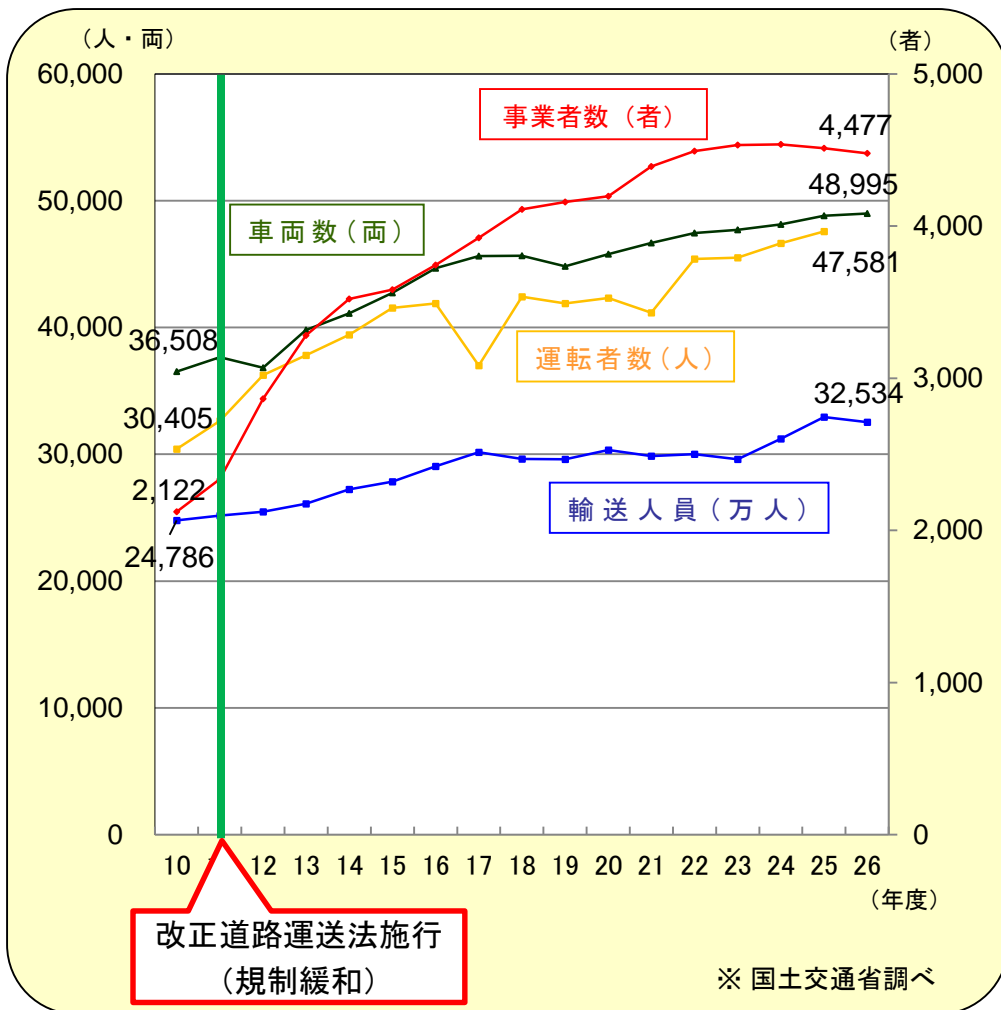
貸切バス事業者を取り巻く現状

貸切バス事業者の大幅な増加

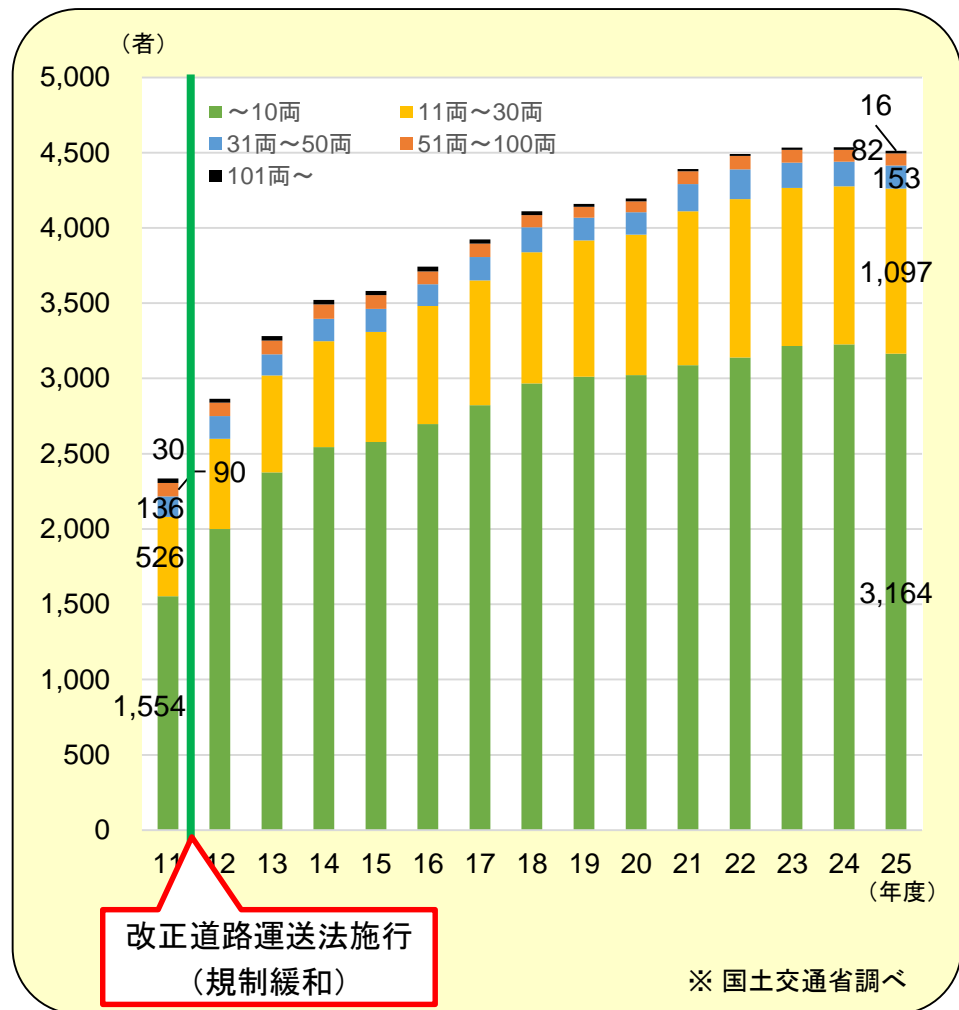
○貸切バスの事業者数については、平成12年の道路運送法の改正により規制緩和を行って以降、およそ倍増している。

○車両保有台数が10両以下の事業者が全体の約7割を占める。

■貸切バス事業者数の推移



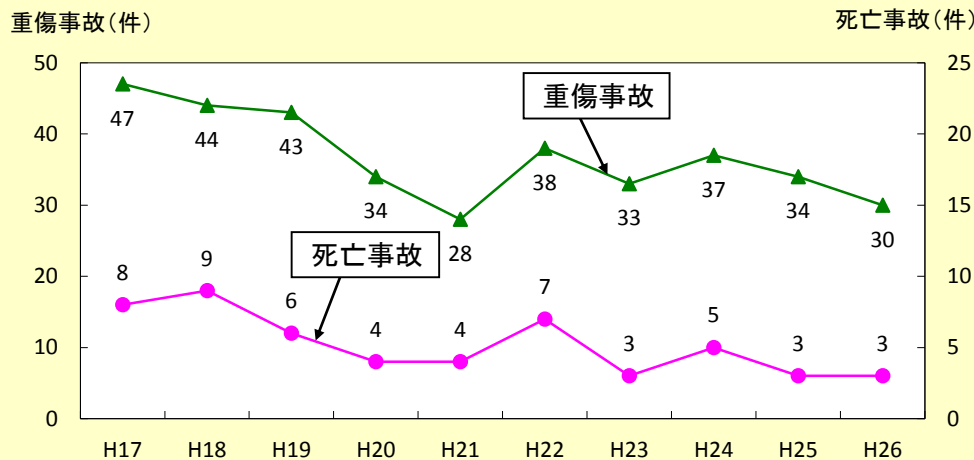
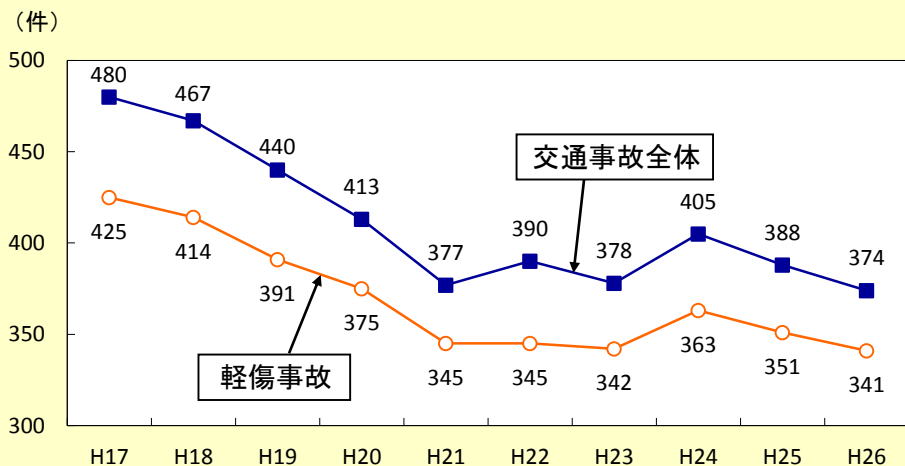
■車両保有台数別の貸切バス事業者数の推移



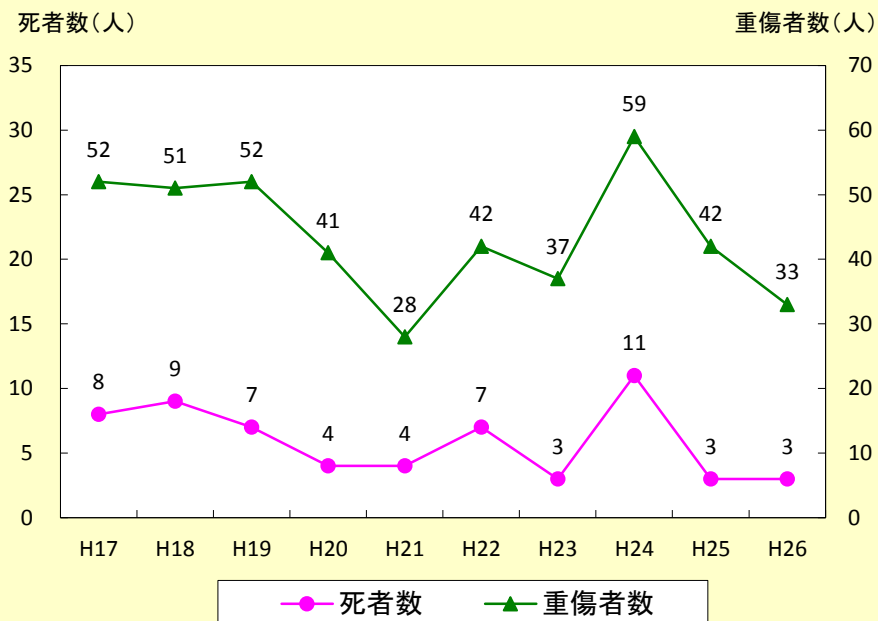
貸切バスの交通事故発生状況①

- 平成21年以降、貸切バスの死亡・重傷事故件数は横ばいで推移している。
- 貸切バス事故の死傷者数については、関越道高速ツアーバス事故が発生した平成24年に増加したが、平成26年には平成23年並みに減少した。

■貸切バスによる交通事故件数の推移



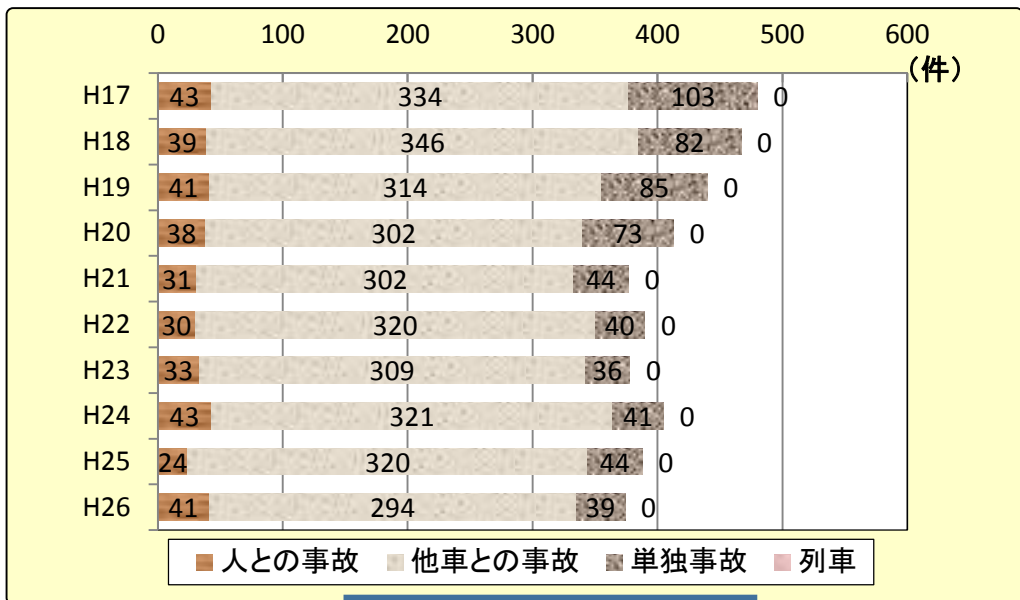
■貸切バス事故の死傷者数の推移



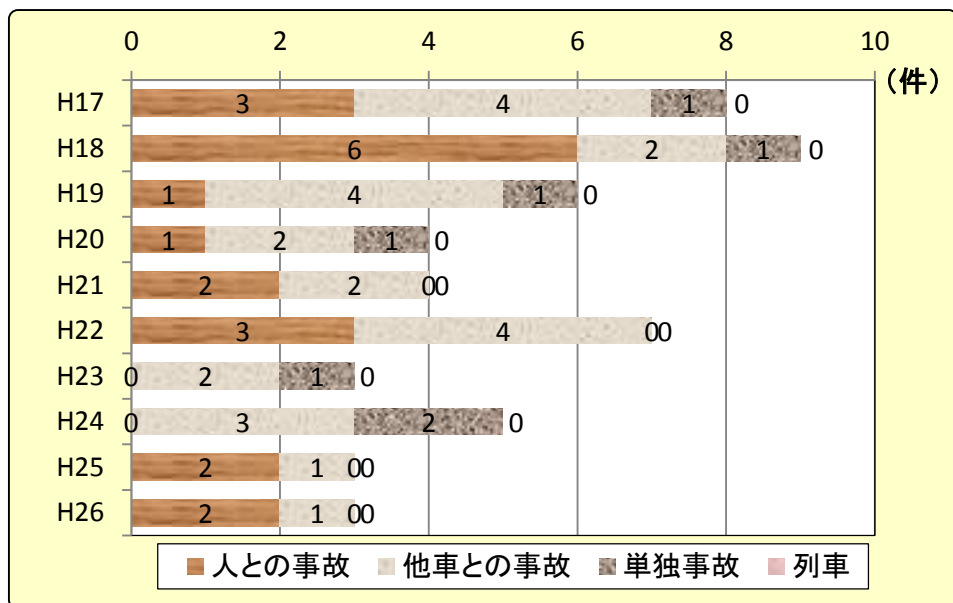
貸切バスの交通事故発生状況②

- 貸切バスは他車との事故が圧倒的に多く、そのうち追突事故が4割以上を占めている。
- 平成26年の貸切バスの死亡事故は、人との事故が2件、他車との事故が1件であった。

■ 貸切バスの事故類型別の事故件数

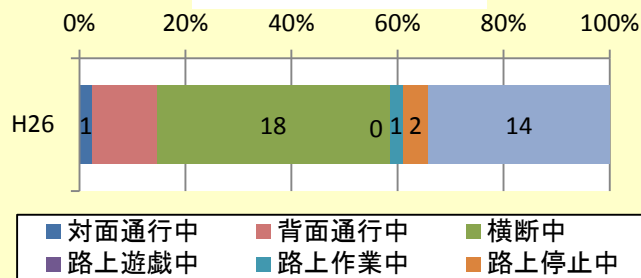


■ 貸切バスの事故類型別の死亡事故件数

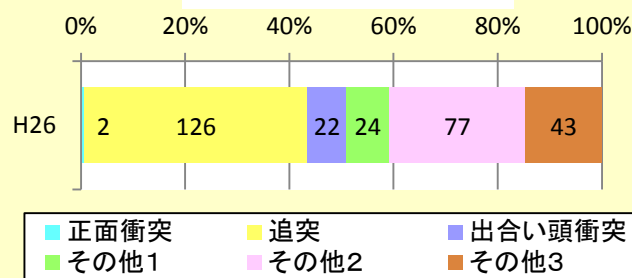


内訳

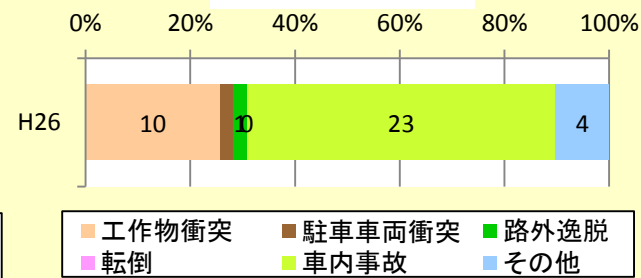
<人との事故>



<他車との事故>



<単独事故>

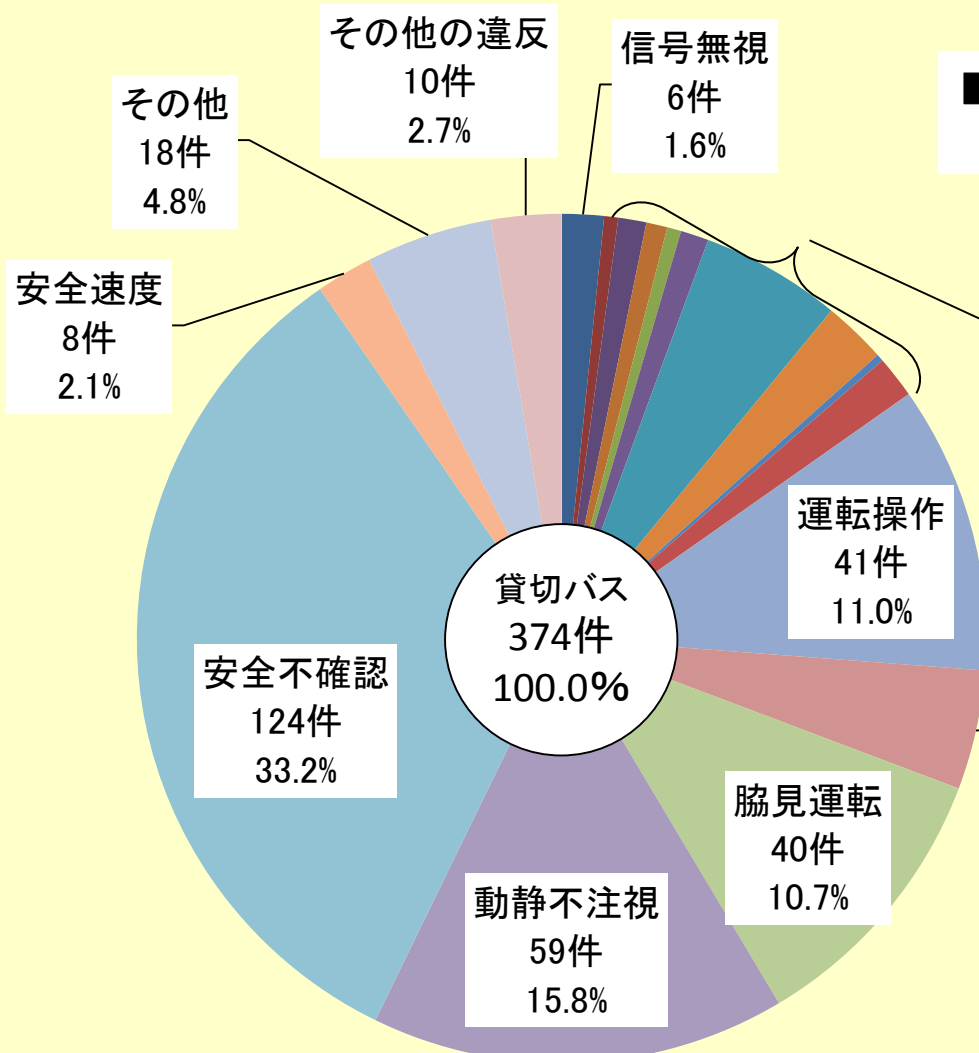


※その他1: 追越・追抜時衝突・進路変更時衝突 その他2: すれ違い時衝突時・左折衝突・右折時衝突 その他3: 横断時衝突・転回時衝突・後退時衝突・その他

貸切バスの交通事故発生状況③

○ 貸切バスの法令違反別の交通事故については、「安全不確認」(33.2%)、「動静不注視」(15.8%)、「運転操作」(11.0%)、「脇見運転」(10.7%)の割合が高い。(平成26年)

■ 貸切バス事故の法令違反別の事故件数割合 (平成26年)



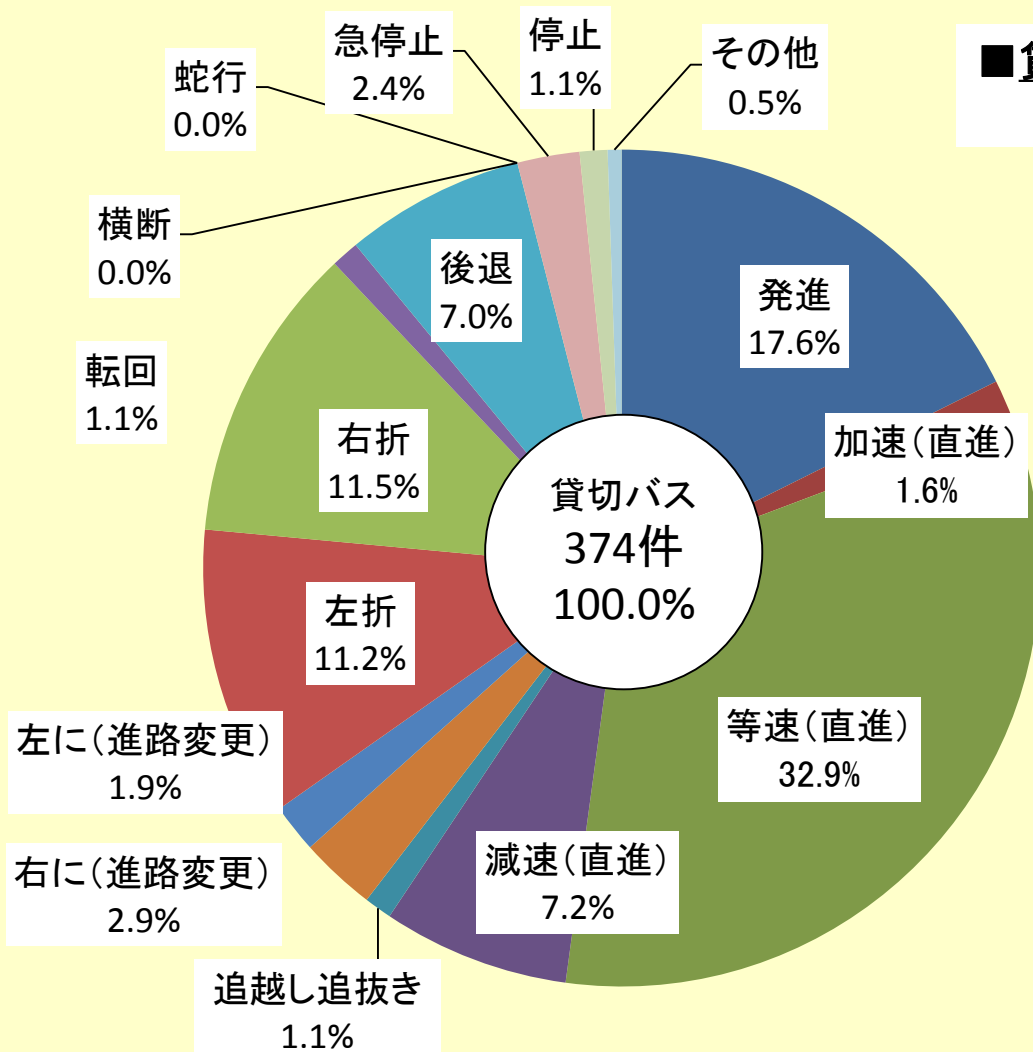
通行区分違反	2件	0.5%
最高速度違反	0件	0.0%
横断・転回等	4件	1.1%
車間距離不保持	0件	0.0%
追越し禁止	3件	0.8%
踏切不停止	0件	0.0%
右折違反	0件	0.0%
左折違反	2件	0.5%
優先通行妨害	4件	1.1%
交差点安全進行	20件	5.3%
歩行者妨害等	9件	2.4%
徐行違反	1件	0.3%
一時不停止	6件	1.6%
整備不良	0件	0.0%
酒酔い運転	0件	0.0%
薬物運転	0件	0.0%
過労運転	0件	0.0%
不明	0件	0.0%

出典：(公財)交通事故総合分析センター「事業用自動車の交通事故統計」

貸切バスの交通事故発生状況④

○ 貸切バスの行動類型別の交通事故については、「等速(直進)」(32.9%)、「発進」(17.6%)、「右折」(11.5%)、「左折」(11.2%)の割合が高い。(平成26年)

■ 貸切バス事故の行動類型別の事故件数割合
(平成26年)



行動類型	件数	割合
発進	66件	17.6%
加速(直進)	6件	1.6%
等速(直進)	123件	32.9%
減速(直進)	27件	7.2%
追越し追抜き	4件	1.1%
右に(進路変更)	11件	2.9%
左に(進路変更)	7件	1.9%
左折	42件	11.2%
右折	43件	11.5%
転回	4件	1.1%
後退	26件	7.0%
横断	0件	0.0%
蛇行	0件	0.0%
急停止	9件	2.4%
停止	4件	1.1%
駐車運転者在	0件	0.0%
その他	2件	0.5%